#### 校長訓話

第九十五回 校長 中村やす代

校開校日)の夜。次回の校長指名を賜り、 かった昨年12月2日(第94回めだかの学 訓話」とは恐れ多くて、いったい何を話し の前に立つだけでも緊張するのに、「校長 のとも」は7月末には終わらせないと落ち いない。今年は春から超刺激的。 悩んだまま3月3日の当日を迎えるに違 たらよいのか。きっと今からあれこれ思い 着かないような小心者の私にとって、大勢 ワつく。何しろ、小学校の時から「夏休み 近頃平穏だった私のハートがハードにザ 大袈裟ではなくドキドキして眠れな

の方たちの「めだかの学校だより」校長訓 話を読み返す。嗚呼、さすがに皆さん、しっ い。と、ぼやきながらも真面目な私は先代 まったく、いつものことながら見通しが甘 れ、私の勝手な思い込みが衝撃を倍増した。 いたからだ。そこに不意を突かれて指名さ ので、さては校長免除されたかと安心して に入校して以来、毎回給食当番をしている がある。それは、平成25年12月 (第82回) しかし、こんなに衝撃を受けたのには訳

自身の体と家庭の事情により、

6月末に早期退職。以上、とにかく今も今

までも退屈しない私の毎日。

月並みな言葉だが、両親や子供たちや回

として再就職。定年まで勤めるつもりが、

発達医療総合福祉センター」に管理栄養士

松市社会福祉事業団に新設された「浜松市

るしい日々を経て、平成4年、

35歳で浜

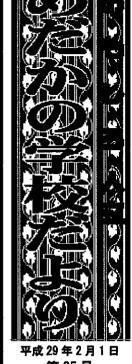
をするも死別(享年34歳)。そんな目まぐ

背伸びをせず、 私にはとても書けそうにないので、ここは かりした文章を書いていらっしゃる。うん、 自己紹介とする。

がい者施設で管理栄養士として勤務。途中 私の職業は、平成25年7月からあこが 各世代1名ずつの最小限三世代同居。 析に通いながら頑張る 82 歳の現役理容 女として誕生、 理容学校に通いながら闘病中の夫の介護 の専業主婦。それまでは、大学卒業後、 ホームへ単身赴任中。娘②は一人暮らし。 師)と娘①(親孝行の独身OL)と私とで、 市都田町に引っ越して来た後、現在も都田 在住。自宅は理容店。家族は、父(人工透 (84歳)は一昨年前の脳梗塞により特養 (28歳から34歳)家庭に入り結婚、出産、 (直虎で話題の井伊谷の隣村)で第一子長 今から去ること〇〇年前、引佐郡金指 以下兄弟無し。3歳で浜松 膧

盛な脳天気のようだ。

どうやら、私は小心者だけど、好奇心旺



第95号

学舎:周智郡森町-「一宮総合センター」 **「務局:静岡県磐田市** 

家田 529-20



TEL:0539-62-6691

うような慌て者だが、きっと空から見守っ りの人たち、そして早々に天に昇ってしま てくれている夫に感謝。 みた。そしたら、もっと楽しくなった。 を試しに、何もなくても声を出して笑って という言葉に弱い私は、聞きかじりの情報 まけに、「健康に良い」とか「老化防止」 歌を歌っていること。声に出すばかりでな つでも一緒にいてくれる素敵な友達だ。お てくれたり元気づけてくれたり、まさにい んでいる私が最近気付いたことは、いつも ところで、こんな日常をそれなりに楽し 心の中でも歌っている。歌は心を癒し

#### めだかの学校伝言板



第95回めだかの学校を開校するので出席しなさい。 校 長/中村やす代

教 頭/田村進治

用務員/岩瀬進哉

給食係/大久保陽・村木謙弌・石野省三・田村進治 中村やす代・牧野久子・大谷香代子・今村純子 山中幸子・渡辺三ツ子(チーフ) ※お手伝いできる人はぜひ早めにお出かけを!

<学舎>静岡県周智郡森町一宮「一宮総合センター」 TEL: 0538-89-7730 (開校日のみ)

開校日/平成29年3月3日(金)6:20PMより 付/大場敬子・大橋町代・小澤和香子・斉藤昭(後見人) 24 期通年テーマ:『素朴ともみえるひとつひとつの行動が 未来へと広がっていく』今回のテーマ:≪3月3日はひな 祭り。3人官女が繰り広げる未来へのバトン≫

- <時間割> ▶1 時間目(40 分)社会 総合学習(トーク形式?で) 今村純子 先生 大島たまよ 先生 「上巳(じょうし)の節句とは…」
  - 2時間目 西川裕子 先生「お笑いョガとボイストレーニング」
  - ●給食の時間~3月3日は「ひな祭り」ひなご膳?~

9:30 閉校



### ■今こそ!報徳の教えを学ぼう

ら歩いていると言われたりしているが、実 今では座った像ができたり、本を読みなが 芝小学校の像で大正13年に造られている。 郎像」。第1号はお隣の愛知県豊橋市の前 ていることだそうだ。 は一番大切なのは1歩前に足を踏み出し 小学校の校庭などで見慣れた「二宮金治

的にも精神的にも豊かに暮らすことがで 自分の限度=「分度」をわきまえ、他に剰 余を譲っていくことで、はじめて人は物質 すぐに現実と向き合うことで、像の踏み出 が最も大切で、「至誠」というのは、まっ した足はまさにその1歩である。そして、 一生懸命勤め=「勤勉」、無駄のないよう 二宮尊徳(金治郎)は現実に生きること

られるようになり、遠州にも江戸時代末期 ゆかりがある。二宮尊徳は小田原の生まれ 設立され、全国の報徳運動の中心となって 社が盛んとなり、その後、大日本報徳社が 会した遠州七人衆により、遠州では報徳結 にこの教えが伝えられる。尊徳翁に直接面 直す。二宮尊徳の行う農村復興は各地で知 幼くして父母を失うが、あの像のよう勉 学・勤労し、生家や小田原藩、桜町を立て この「報徳の教え」は静岡県に実に深い

入れられ、産業振興が進められていく。信 やらまいか精神の根底には報徳の教えが 用金庫や農協のルーツはここ遠州にあり、 た報徳の教えが商業、工業、金融業と取り そればかりか遠州では農村復興であっ

> 教え」が取り入れられている。今こそ「報 多くの優良企業の経営理念にこの「報徳の うに思われがちだけれども、実は、日本の あるのだ。とかく時代遅れの教えであるよ 徳の教え」が見直される時であると私は考 (村松達雄メダカ)

### IRO」5月から全国公演へ ■わらび座ミュージカル「KINJ

磐田市では30年2月11日に、小中学生を る掛川市を皮切りに全国公演へ入ります。 いきたいですね。 めだかの学校もなんらかの形で協力して 対象にした演劇鑑賞会を検討しています。 わらび座が5月から報徳社の本部があ (バラメダカ)

### ちづくり交流会 in 富山~ ■富山へ行こう!~第15回全国ま

年が立ちますが、今年は富山で開催が予定 り交流会。第11回は森町で行われ、早4 日(日)会場は「ホテルグランテラズ富山 されています。日時は9月8日(金)~10 全国の元気な仲間が集う全国まちづく

山型デイ施設めぐりや引き込もり事業所 科会、そして、夜は大交流会、10日は富 ちゃんがいらっしゃいます。今回がこの野 の見学なども予定されています。 す。8日の夜は前夜祭、9日は講演会や分 性(おんな)が変える・女性(おんな)で 入さんがリーダーになって「まちづくり女 富山には野入さんという元気なおば わる!」」をテーマに2泊3日の交流で

程度、10日の「富山を知ろう」ツアーが ておいてくださいね! (村松達雄メダカ) 次第お知らせします。皆さん、日程を入れ 約1万円を予定しています。詳細は決まり 費用は現地交流会(宿泊含む)で2万円

# 今年も沢山の人から年賀状を頂きまし

と今年の抱負。 した。焦らず・怒らず・少しの好奇心で、 振り返りつつ。歳はトリたくないがとりま 付いて、無駄な攻防戦が多かったと昨年を 情報だけの繋がりで身勝手な集団が目に カ。絆に期待しましたがグローバル社会は )メダカー期生の引佐町の石野省三メダ その中からほんの少しだけご紹介。

間。観たことない人は是非、と。 横須賀祭り、今年は4月7・8・9の三日 年が明ければお祭りの季節到来です。遠州 ●横須賀のお祭り男、鈴木武史メダカは、

50㎞自身の運転で、という元気な今年 栃木県のフラワーパーク巡り。3泊4日8 ●磐田市の大久保陽メダカは、昨年夫婦で

き年で有りたいと深い内容。 言葉を聴く力」植物に対する「気付き」多 業は「見えないものを観る力。聞こえない ●島田市で農園経営の池谷俊裕メダカ。農

てゆく予定。 ダカ。今年もフットワークよく人脈を広げ 三郎関連の地縁を広げている村松達雄メ ●森町の天宮神社舞楽に力を入れ、鈴木藤

カ。今年、東京マラソンに当選!今年も走 る年になりそうです。 ●静岡のマラソンランナー高橋俊光メダ

社で毎月第2土曜日午後2時から開催中 む会」をはじめました。磐田市見付の報徳 暮れから「遊行塾・ふるさとの昔話を楽し は、磐田市の年男、小林佳弘メダカ。昨年 **積み重ね」が彼の元気の源ですね。** ●今年は7週目の酉年を迎えるというの ●いつも愉快な浜松市の中村明男メダカ。 「音楽・版画・テニスと一日一日充実した

## スなと・ト・だより

だ活躍は続きます、と。

年前から始めた俳句をご披露。森町の舞楽 田市の小野泰弘メダカ。次は何をするのか 相舞ふ優填獅子」山名神社天王祭舞楽。 に」小國神社古式舞楽。「山車遠くなりて 社十二段舞楽。「風薫る舞楽色香たをやか 三句。「夜桜や群青の獅子光舞う」天宮神 ●森町の天野智加志メダカは年賀状で3 ●今春に市議会議員の退任をしたのは磐

たそうで美しい作品の写真を添えて。 ●浜松市の田口重孝さん。行燈作りを始め

の応援団長をやっているそう。 話題を提供してくれます。今はお孫ちゃん ●横浜市の山根圭二メダカ。 いつも楽しい

年6月に先生をやってくれます。 ている東京都のかまちよしろうメダカ。今 ん」の作者、歌って踊れる漫画家を目指し ●静岡新聞朝刊の四コマ漫画「ゴンちゃ

城主直虎」と同じである 家紋が今年始まったNHK大河ドラマ「女 ●浜松市の古橋利雄メダカ。奥方の実家の

ぬよう日々を送るそうです、と。 ことがわかり、今年からは女城主に逆らわ

Sラジオ毎週月曜15:40 に生放送出演中 う。FMハロ―毎月第4月曜18:40、SB 藤修一元メダカ。ますます忙しい毎日のよ 血流だ!」と威勢のいい鶏の絵とともに加 深呼吸してみよう。細胞が甦るよ。人間は ●「たまには大声出してみよう。たまには 達筆な便りは浜松市の池田誠二郎メダカ。 )「夢に向かって鳥のように羽ばたく」と

席したい。 発行している、飯田市の長谷部三弘メダカ。 ●毎月手書きの「ひさかた風土舎通信」を 八十路の上り坂、今年はメダカの学校に出

浜松市の加茂光廣メダカ。 20 年間をしみ ●フラワーパークを早期退職して20年、

です。また、今年も本を出版予定。まだま

じみ思い返す歳であるようです。

はいかが?とご案内が。 を廃業したと豊橋市の金子芳美メダカ。毎 付きの金子家庭訪問(無料・お土産歓迎) 日が日曜日を楽しんでいるそう。 1泊2食 ●昨年は長年営業してきた「越後屋酒店」

に今年も工夫して農作業を続けられるそ ●磐田市の伊藤英雄メダガ、「而今」を胸

頭をカラッポにして再起動、だって。 くりした年末年始をすごされたそう。一度 古屋の日比野雅彦メダカ。学生以来のゆっ 新聞名古屋本社放送芸能部に異動した名 ●中日新聞東海本社の報道部長から、中日

を頂いて、国登録文化財の森村橋を明治 始めた「ふるさと納税」23億円もの寄付 ●磐田市の斉藤昭メダカ。磐田の高台から ●小山町の溝口久メダカ。一昨年9月から しない、この姿教えられます、だって。 な姿、昨年の世の中の動きに対し微動だに 見る富士は空気が澄んでいる寒い朝。優雅

うに!がんばります、と。スミマセン…原 年は1回ぐらい発行日に便りを出せるよ もらっている浜松市の間渕亮太メダカ。今 稿早く出すように心がけます! ●いつもメダカの便りの原稿編集をして に着手、いろいろやります、遊びにきて、

39年のアールヌーボの装飾ある復元工事

拶を頂きました。また、懐かしい元メダカ の小嶋良之メダカ等、皆さんありがとうご 生からの便りも年賀状ならでは。 の市原実メダカからも元気な新年のご挨 ざいます。昨年・一昨年特別教師でおせわ ますと。浜松市の藤波公子メダカ・藤枝市 学校になかなか出席できないので寄稿し になった静岡市の花井孝メダカ、習志野市 他にも東栄町の伊藤静男・公子メダカは

> る覚悟、と。 ない」と言われ、今年は胸囲の改善に努め で「体重は減っているが胸囲は変わってい ●静岡市の米田寛元メダカは人間ドック

野菜作りに、ご本人はダンスに夢中!、 ●浜松市の佐野文子元メダカは、ご主人は

いと、遠出を控え近縁を楽しむ1年だった 高齢者に仲間入り。読書の時間を増やした ●長久手市の横田浩臣メダカは、今年後期 そうです。

くれて嬉しい限り。めだかの学校で参加し いる全国まちづくり交流会で繋がった 元メダカなど、みんな忘れずにお便りして 市の池田恵一元メダカ・浜松市の山崎敏明 他にも掛川市の杉浦清司元メダカ・静岡

に入学希望とか。通信教育もあり? ●北海道の水口正之さんは、めだかの学校 お会いできるのを楽しみにしています、と。 章郎さん。今年9月、富山の全国交流会で ●豊田市足助町で「両口屋」を営む佐久間

く気付く事が出来ました。分からなくても 自分を心地良く感じている。この世の心理 れていると嬉しいお言葉も。 葉。メダカの便りをいつも楽しみにしてく 来たのかなと思っています。と、深いお言 れ程穏やかにしてくれた事か…。 ほんの少 いいと自分に言える事が自分の時間をど いことがたくさんあるのは当然の事と漸 とは深い深いところにある、私が分からな 返り、「分からない」と言葉に出して言う ディな船木耕二さん。人生を懐かしく振り しですが、身ずまい、居ずまいの整理が出 ●北海道オホーツク寒気団の御髭のダン

嶋康晴さんは、信州飯田の発展に今年も全 ●飯田市の元職員で現在、県議会議員の小

> ダカのメンバーは楽しい人ばかりですね。 全国まちづくり交流会ではいつも一緒。メ 鳥の絵で。昨年は松阪でお会いすることが 南信の活動を一緒に盛り上げた人。 でき、嬉しいひとときでした、だって。 ●松阪市の坂梨律子メダカ。松阪もめんの ●神奈川県秦野市の永田勝洋・和子さん。

きの一言ならでは。年に一度くらいはアナ ネットの普及で年賀状を書く人も減って です。みなさん今年もどうぞよろしくお願 の相手の事に想いを馳せるのもいいもの ログで筆を持ってハガキに向かい、その先 た声が届くのも年賀状に添えられた手書 きたと毎年報道されますが、こうした生き 気でご無事なお便りがなにより。インター 自戒・回想悲喜交々ですが、皆さんお元

《新入生紹介》

代表として活躍。 トワークで、磐田文化振興会理事で、若者 ●磐田市の小栗華メダカ。いわた若者ネッ

とか。給食当番に強力な助っ人?かな。 学校では用務員に。 し協力隊。建築士だって。 95 回めだかの 員、酵母の研究、料理好き、料亭で修行中 ●森町の岩瀬進哉メダカ。森町の地域おこ ●浜松市の小澤和香子メダカ。元旅行添乗

× × ×

×××

多くの方のお便りを掲載しようと短文の 良で急遽、大島メダカが代筆を取りました。 紹介になってしまいましたが、何卒ご容赦 切り取りで、皆様の真意を汲みきれないご 今回は新春早々のバラメダカの体調不 力で。と力強い抱負を。バラさんとは三遠

北海道の蘭越町といい、昨年の松阪市とい い、大変お世話になりました。

#### 《めだか春秋》

昨年11月26・27日、第23回の「町並

息とは、まず、吸うのではなく、吐くこ

出会ったのが俊隆老師の著書「禅マインド、 息を吐きながら心静かに聴きたいもので きながら遷化されたそうである。自分もせ をさせてもらっているが、この「吐くこと」 と一体となり、あとは、自然に入ってくる ものではなく吐くもので、吐いた息は宇宙 いて沢山の水を飲んでしまった。息は吸う な影響を与えたといわれています。本の中 ジョブズなど数多くのアメリカ人に大き ビギナーズ・マインドⅡ」であった。師は ポットを当てさせていただいた。その時に た男「鈴木俊隆と森の町」として禅にス めて「めだかの学校」では皆さんの話を、 で癌に侵され禅センターで息を静かに吐 で坐禅が全く変わってきた。老師も8歳 自分も毎月第3日曜日の朝、大洞院で坐禅 ものである。この師の言葉と出会った時、 けてもらったが、息を吸おうと必死にもが 行き溺れてしまった。その時、なんとか助 で老師は、あるとき弟子たちと川に遊びに 住職となり。禅センター設立、ステーブ・ 後 55 歳で渡米、サンフランシスコ桑港寺 25歳で森町の蔵雲院住職に就任し、その と蔵展」で、テーマをアメリカに禅を広め (榊原淑友メダカ)

※お知らせ

めだか春秋は、所沢市の木村智子メダカ。 し)含む。行数以内で写真も可。第96回 18 文字 37 行以内。名前・タイトル(見出 めだか春秋はリレー形式で。文字数は



### ■だ〜れが生徒か事務局か?

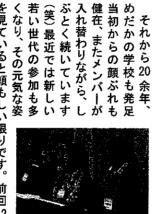
間の三役、先生の経歴や話の内容などなど 性格や日頃の行い、めだかの学校20余年 の頭の中はたぶん「個人情報蓄積&識別能 を書こうとしても、、「あれ~誰だったか 気がつかされた次第です。次回のこのコー だかの学校を、漫然と出席している自分に のコーナーを書きながら、改めて毎回のめ がインプットされているんでしょうね。こ 力」があって、大勢の生徒たちの顔、形、 頭を使っていない証拠ですね。バラメダカ かなか思い出せない状態。普段からあまり 薄れてきてしまっていて、写真を見てもな **2か月前のことなのにもうすでに記憶が** やあ?」、「どんな話だっけか~?」たった くとなると「さぁ~大変♪」、前回のこと だかの学校だより」ですが、いざ自分が書 ね!ということで、今回号の「トピックス」 くと、これ「ちょっと」じゃありませんよ。 やく病院から出てきたよ。」話の内容を聞 ナー、次回は「あなた」が書く順番かも? &「事務局だより」のコーナーは代筆です。 しばらくの間は体を大切にしてください 「ちょっと体調崩しちゃってさあ~、よう いつも楽しく読ませてもらっている「め 1月下旬、パラメダカよりTELあり、

うことになりますね。 今から24年前、 いっ 回目の開校、年数にして足掛け24年とい たい何をしていたかな?最近のことは思 い出せなくても4半世紀まえのことは意 早いもので、今回のめだかの学校は95

外に覚えているものです。

カと共同戦線を張り、ついに平成8年2月 される「全国地域づくり研修会」への参加 づくり団体「未来づくりネットワーク」(地 今思えば若さとパワーで動き回っていた よう、第1回目はぜひ横須賀で、バラメダ 地域で&地域の団体が主になって開催し ない(失礼)地域づくりのシンポジウムを、 会場にして全国大会を開催、また県が主体 と謀ごとをして「よし、全国大会を静岡県 です。岐阜県での開催の時、当時の担当者 パラさんと一緒になって頑張っていた頃 や、定期的に開催されていた会合などで、 その任を担っていました。全国各地で開催 だかの学校」とともに「横須賀倶楽部」が 域振興室)、その中の幹事団体として「め in 遠州横須賀」の実現にこぎつけました。 で静岡市内を会場に行われていた、つまら でやろう!」2年後には本当に焼津市を主 「おらんとこのおまつり・シンポジウム 当時は自分30歳代前半、静岡県の地域

当初からの顔ぶれも 若い世代の参加も多 めだかの学校も発足 ぶとく続いています 入れ替わりながら、し 健在、またメンバーが (笑) 最近では新しい それから20余年、



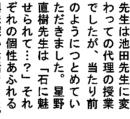
限りですね! 月2日(金)「第94回めだかの学校」でも 3名の若者の新入生が紹介され、頼もしい を見ていると頼もしい限りです。前回12

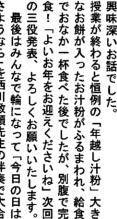
丹精込めて育てた「棚田米」に紫イモを入 校は…♪」 西川教頭先生の伴奏つきでした。 お楽しみの給食時間、鈴木一記メダカが いつものように校歌斉唱、「めだかの学

> ビエ料理の豚汁などなど、給食当番の皆さ れたマーブルご飯、高級食材のえび芋、ジ ん、早い時間から出て準備をしていただき、 本当にありがとうございます。

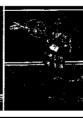
広い話題を提供していただきました。 お話に始まり、趣味(?)の合唱まで、 ありがたい訓話、本職(?)の包丁研ぎの 満たされたところで、大久保陽校長先生の そしてバラエティ 「腹が減っては授業が出来ぬ」おなかが

されごと」、山中幸子 なことっておもしろ 方、テーマは「好き い」、松田慎也先生は 「頼まれごとはため





も多彩な顔触れの三役と一家言を持つ3 しましょうね! 席してのお楽しみ!皆さん元気でお会い 名の先生方、どんな授業になるのかは、出 唱、一人ひとり握手をして次回3月3日開 さようなら」を西川教頭先生の伴奏で大合 してお開きとなりました。さてさて 95 回 の三役発表、よろしくお願いいたします。 食!「よいお年をお迎えくださいね」次回 なお餅が入ったお汁粉がふるまわれ、給食 でおなか一杯食べた後でしたが、別腹で完 第95回めだかの学校での再会を約束



にとんだ3人の先生





# ■第24期の受け付けをしています

ださい。新しく入校をされる方がいました からはずれ自主退学となります。ご注意く 同封しますが、手続きを済ませないと名簿 年8月31日までです。毎年度継続手続き 込書を送ります。 ら、事務局までご連絡ください。資料と申 生徒がいます。もう一度対象者に申込書を が必要です。まだ手続きがなされていない 第24期は、平成28年9月1日から、

#### ■今回は…

持ちです。 ていたバラメダカに、あらためて感謝の気 発送etc本当にありがとうございまし た。そしてこういう作業を担っていてくれ 編集、校正、印刷、あて名書き、封筒入れ、 第95号の発行に至りました。記事集め、 んのご協力のもと「めだかの学校だより」 今回はバラメダカの代理で、大勢の皆さ

### ■めだかの学校だよりの原稿を!

える情報をどんどん、手紙でFAXで電話 切りは、4月20日。みなさんの日頃の活 で…待ってます。メールの方は、 動、イベントの開催など、あなたの顔の見 次回の発行は、29年5月1日予定。締

間渕亮太090・5009・0986です。 (メールの方は割付の関係もあるのでご一報を。) «mabuchi-trd@yr.tnc.ne.jp»

### ■めだかの学校の事務局

携帯 080・1612・9130 30 開校日の午後4時以降のみ使用可。 宮3150。電話 0538・89・77 39・62・6691 (FAX同じ) 29番地20 榊原幸雄方 TEL 05 ※学舎「一宮総合センター」周智郡森町一 〒438・0105静岡県磐田市家田5